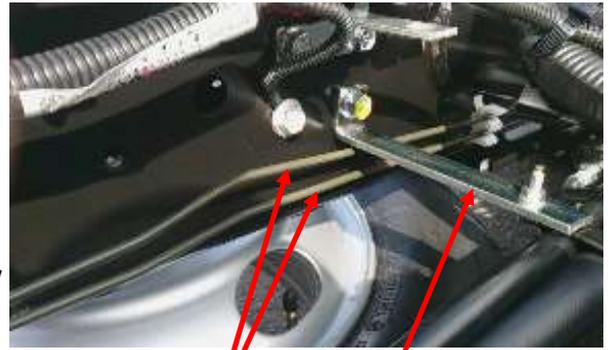
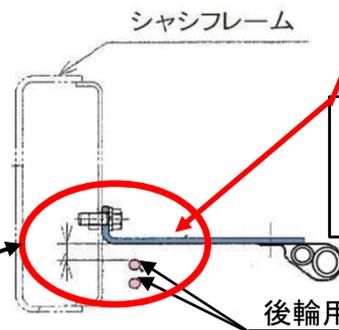


改善箇所説明図



後輪用ブレーキ配管



ダンプ作動用油圧
ホース固縛ステー

後輪用ブレーキ配管

基準不適合発生箇所

小型ダンプトラックのダンプ作動用油圧ホース固縛ステーと後輪用ブレーキ配管の隙が小さいため、走行振動で当該ステーと後輪用ブレーキ配管が干渉するものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、後輪用ブレーキ配管が損傷し、最悪の場合、ブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

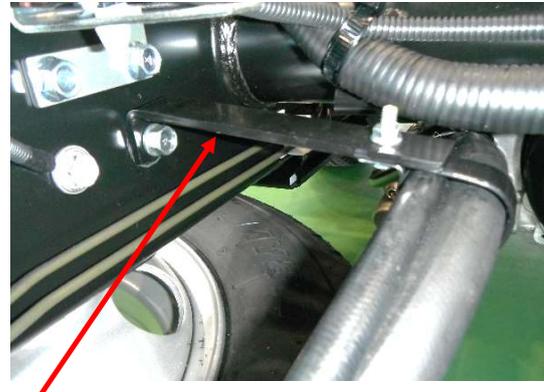
[改善措置の内容]

全車両、ダンプ作動用油圧ホース固縛ステーと後輪用ブレーキ配管の隙を確認し、隙が小さい場合は、当該ステーを対策品に交換する。また後輪用ブレーキ配管に損傷があった場合は、ブレーキ配管を新品に交換する。

【改善前】



【改善後】（但し隙が小さい場合のみ）



ダンプ作動用油圧ホース固縛ステー（対策部品）

[識別方法]

改善実施済車には、運転者席ドアロックストライカー付近にNo. 4393の識別ステッカーを貼り付ける。

注： は基準不適合部品を示す。